

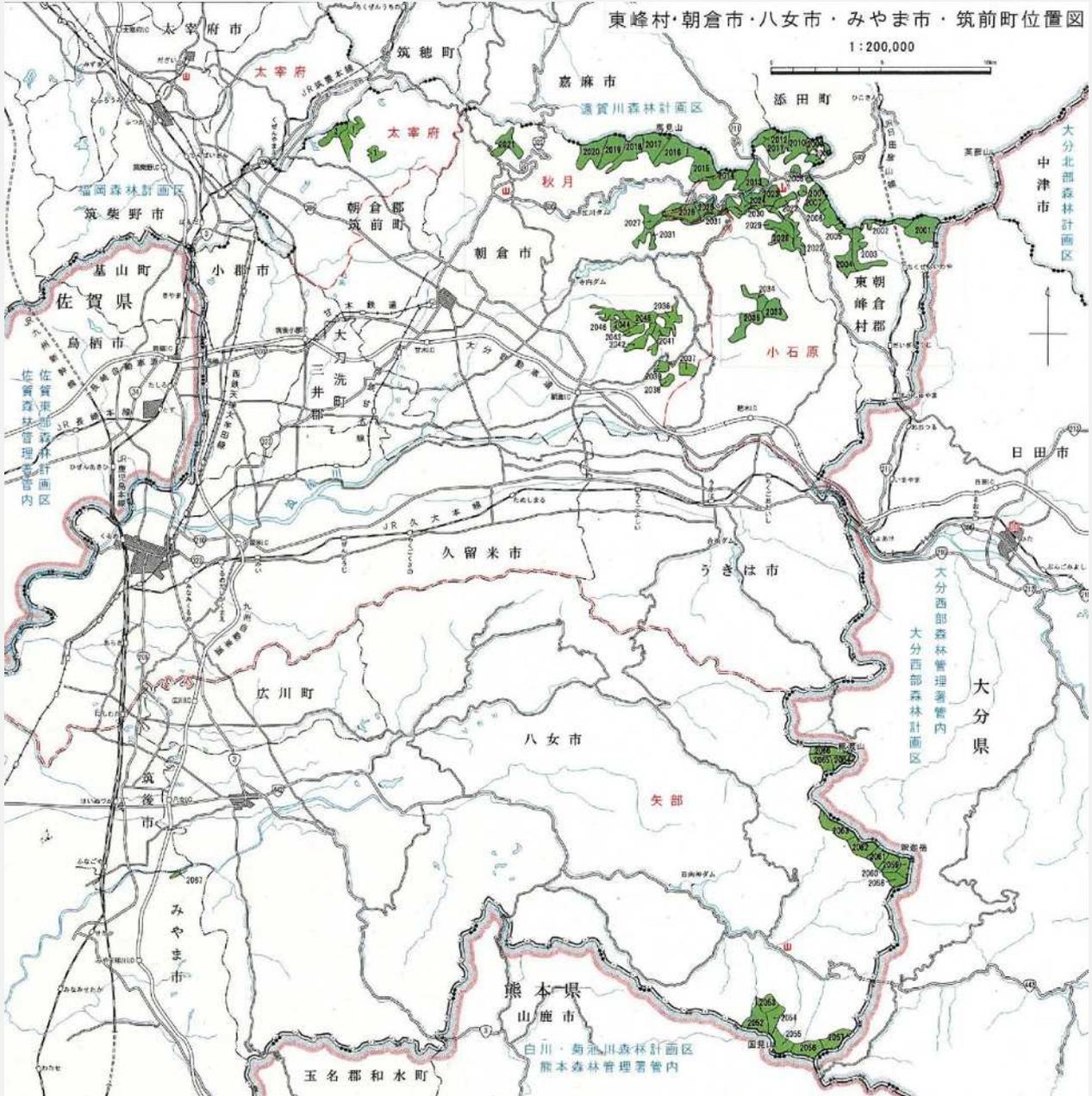
# あなたの町の国有林

筑後・矢部川流域における国有林野事業の取組み



九州森林管理局 福岡森林管理署

# 筑後・矢部川流域の位置図



凡		例	
森林事務所	山	流域界	
国有林		市町村界	
官公造林地		森林事務所界	
自動車道		河川	
国道		鉄道	
県道			

# 筑後・矢部川流域の概要

## I 自然的背景

### 1 位置

筑後・矢部川流域は、福岡県南部に位置し、大牟田市、久留米市、柳川市、朝倉市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、朝倉郡、三井郡、三潴郡、八女郡の10市4郡（4町1村）からなるからなる面積165,958haの地域で、福岡県総面積498,652haの33%を占めています。

国有林は3市1郡（1町1村）に所在し、小石原団地を主体に形成されており、面積は3,962haとなっています。

### 2 地勢

流域の主要な山系は、耳納山地、釈迦岳山地、筑肥山地、古処山地等があり、水系はこれらの山地を源として計画区南部に矢部川、中央に筑後川が、肥沃な筑後平野を形成し有明海へ注いでいます。



釈迦岳  
(福岡県最高峰)

### 3 気候

気候は内陸型気候区に属しており、年平均気温は16℃程度ですが、平野部では比較的温暖であるのに対し、山岳部は寒暖の差が大きく福岡県下では厳しい地域です。

年間降水量は、平野部では1,800～2,000mm、山岳部では2,200～2,200mmと地域により異なり、この差が林地生産力に大きな影響を与えています。

## II 経済的背景

### 1 人口

流域の人口は、平成27年の国勢調査によると896千人で、福岡県人口5,102千人の約18%となっています。人口密度は540人/km<sup>2</sup>で福岡県平均の1,023km<sup>2</sup>と比べると、かなり低くなっています。

### 2 交通

鹿兒島本線、久大本線等のJR各線、西鉄天神大牟田線、甘木線及び第3セクター甘木鉄道のレールバスが運行しています。自動車道は九州自動車道、大分自動車道や国道3号、210号、322号、386号、442号の各線及びこれらに通じる地方道が整備されています。

### 3 産業の概要

流域内の産業については下流域を中心に商業圏が形成され、産業活動が行われています。また、多彩な歴史や風土を背景にした地場産業が盛んに行われていますが、近年の経済情勢の変化により産業構造の多様化、産業基盤の整備等迫られています。

筑後平野の恵まれた自然条件を生かして、米、野菜、果樹、花き類の農業生産が盛んに行われています。また、緑化木の生産は我が国の4大産地の一角を占めており、山林用苗木も福岡県内の一大供給地となっています。

林業は矢部川上流、耳納山系一体において一大林業地帯を形成し、「八女林業」の名で知られています。

## Ⅲ 国有林野の管理経営の基本方針

本計画の対象は、筑後・矢部川森林計画区を管轄区域とする国有林野 4,001ha であり、筑後川水系の小石原川等の上流山地並びに矢部川の源流部に位置しています。

森林の現況は、人工林を主体とした育成林が 2,790ha（育成単層林 2,741ha、育成複層林 49ha）、天然生林が 1,032ha となっており、主な樹種としては針葉樹はスギ、ヒノキ、広葉樹ではクヌギ、ケヤキなどとなっている。林相別にみると針葉樹林 2,491ha、針広混交林 261ha、広葉樹林 1,070ha となっています。

また、本計画区は、水源かん養保安林が全体の 96 %に達し、流域の治水対策、農業用水等の供給に重要な役割を担っているほか、溪谷、優れた森林景観など豊富な観光資源に恵まれており、森林レクリエーション、保健休養の場として多くの人に利用されています。

このため、本計画ではこのような地域に存在する国有林野の有する水源涵養等の公益的機能の維持増進に重点を置き、開かれた「国民の森」の実現に向けた取組や森林環境教育を推進します。また、地球温暖化防止や生物多様性の保全などにの政策課題に取り組むとともに、森林施業上の類似性、管理経営上の効率性等の観点から個々の国有林野を山地災害防止タイプ、自然維持タイプ、森林空間利用タイプ、快適環境形成タイプ、水源涵養タイプの5つに区分して、それぞれの森林の機能の発揮に資する森林施業を実施することとしています。さらに平成29年の九州北部豪雨被害を踏まえて、間伐による森林の適切な密度管理と治山施設の整備による森林の山地災害防止機能の向上に取り組まします。



鬼スギ（行者スギの巨木：東峰村）

※この流域には、快適環境形成タイプはありません。



板根山国有林：筑前町

## 山地災害防止タイプ

745ha

山地災害防止タイプは、土砂の流出・崩壊、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防備その他災害に強い国土基盤の形成に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、次の事項に留意して、保全対象と当該森林の位置的關係、地質や地形等の地況、森林現況等を踏まえた適切な管理経営を行うこととしています。

土砂流出・崩壊防備エリア山地災害防止タイプのうち、土砂流出・崩壊防備エリアでは、根系が深くかつ広く発達し、常に落葉層を保持し、適度の陽光が入ることによって下層植生の発達が良好な森林であって、必要に応じて土砂の流出、崩壊を防止する治山施設等が整備されている森林を整備の目標としています。

## 自然維持タイプ

16ha

自然維持タイプは、原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等自然環境の保全に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、原則として自然の推移に委ねるとともに、生物多様性の保全等に配慮した管理経営を行うこととしています。



希少個体群保護林 行者スギ：東峰村



釈迦岳山頂より御前岳を望む：八女市

## 森林空間利用タイプ

213ha

森林空間利用タイプは、スポーツ又はレクリエーション、教育文化、休養等の活動の場及び優れた景観の提供に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、それぞれの保健・文化的利用の形態に応じた管理経営を行うこととしています。

## 水源涵養タイプ 3,027ha

水源涵養タイプは、国民生活に欠かせない良質で豊かな水の供給に係る機能を重点的に発揮すべき森林であり、湧水緩和や水質保全等の水源涵養機能を高めるため、浸透・保水能力の高い森林土壌の維持及び根系や下層植生の発達が良好で諸被害に強い森林の整備を目標として管理経営を行うこととする。なお、これら条件の維持できる範囲で森林資源の有効利用に配慮するものとしています。



江川ダム:朝倉市

## 朝倉市の国有林

福岡県の中央部に位置し、北側は筑紫山地の一部を形成している古処山系連山が連なり、この山地を水源として、江川ダムや寺内ダムが位置するほか小石原ダムも建設されており、福岡都市圏や周辺地区への水資源供給を担う重要な地位を占めている。南部には筑後川が東西に流れ、河川沿いを中心に肥沃かつ平坦な農地を形成している。平成18年3月、甘木市と朝倉郡朝倉町・杷木町が合併して誕生しました。



※緑色に囲まれた部分が国有林



朝倉市三連水車（1990年国史跡に指定）



野鳥川にかかる秋月眼鏡橋



秋月城の  
大手門



森林整備協定を締結

民有林と国有林が連携し、持続的な森林経営を可能に(国、福岡県、福岡広域森林組合、朝倉森林組合の4者で締結)

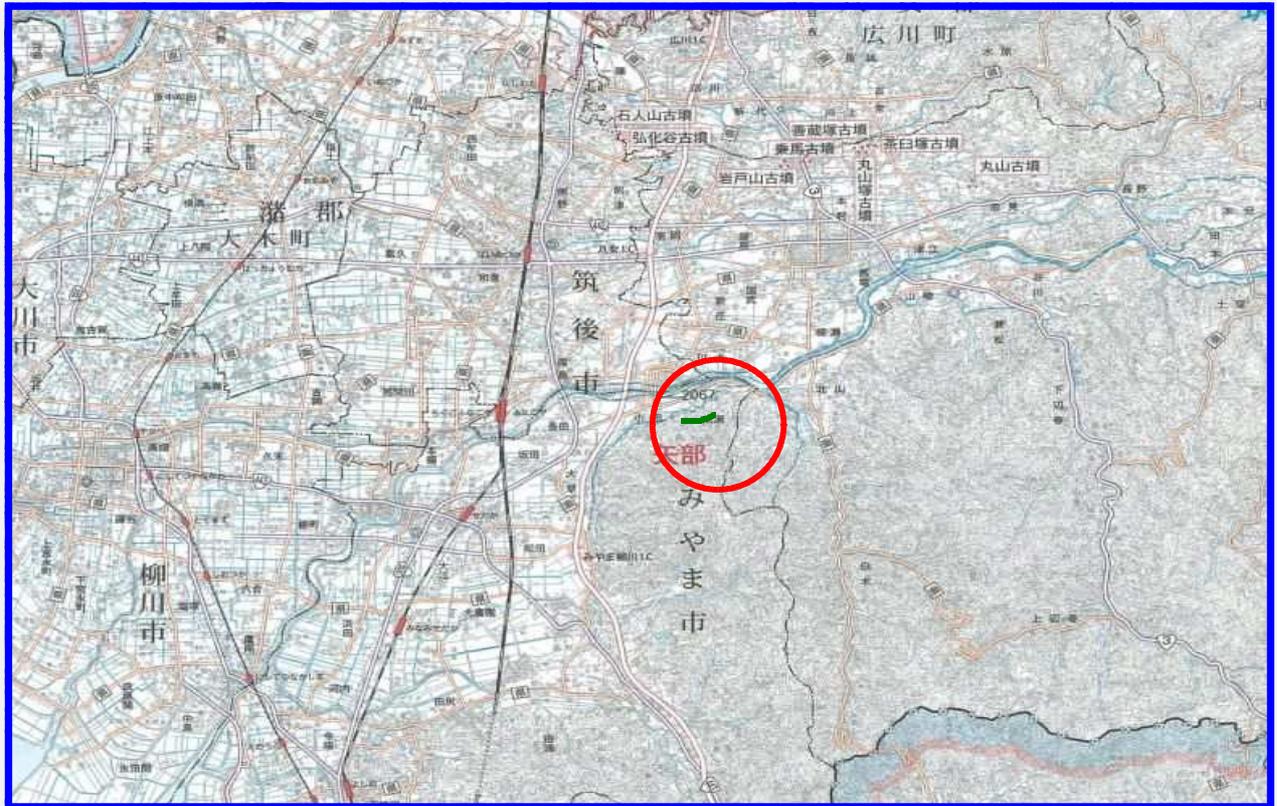


平成29年九州北部豪雨災害による山腹崩壊



左の復旧状況：山後国有林

# みやま市の国有林



福岡県の南部に位置し、平成19年1月に瀬高町・山川町・高田町が合併しみやま市が誕生しました。矢部川下流域にあり、東部は丘陵や山系が連なり、西は有明海の干拓園地帯が広がっており、農業が基幹産業となっています。



のばやし  
野林国有林（2067林班）



（背面には畑地）

# 筑前町の国有林



福岡県の中南部、筑紫平野の北部に位置し、朝倉街道の入口に当たり三郡山系東部の砥上岳、夜須高原、目配山などが連なり、緑豊かな自然環境・景観に恵まれていて多くの遺跡が分布する歴史のロマンがある町です。

森林は地域住民の密着した里山から、林業生産活動が積極的に実施されるべき人工林地帯、さらに広葉樹が林立する広葉樹林帯までバラエティに富んだ林分構成になっている。国有林は砥上岳に分布しています。



板根山国有林（1 林班）



五玉神社と黒髪の井戸

# 東峰村 の国有林

福岡県中央部の東端で大分県との県境に位置し、筑後川流域の筑後平野と遠賀川の筑邦盆地及び日田盆地の結節点であり分水界を形成している。小石原川、大肥川流域で、行者スギや焼き物の里として有名な小石原村と棚田やめがね橋で有名な宝珠山村が平成17年3月に合併して誕生しました。国有林は各河川の源流地域にあり、下流筑後平野の水源地帯となっています。



**路網作設検討会**  
 (民有林・国有林・林業事業者の関係者)



### 行者スギ

希少個体群保護林：樹齢 170 年以上のスギ林で  
林業遺産となっている



### 竹の棚田

宝珠山国有林(奥)の山腹崩壊地には  
「航空実播工」を施工



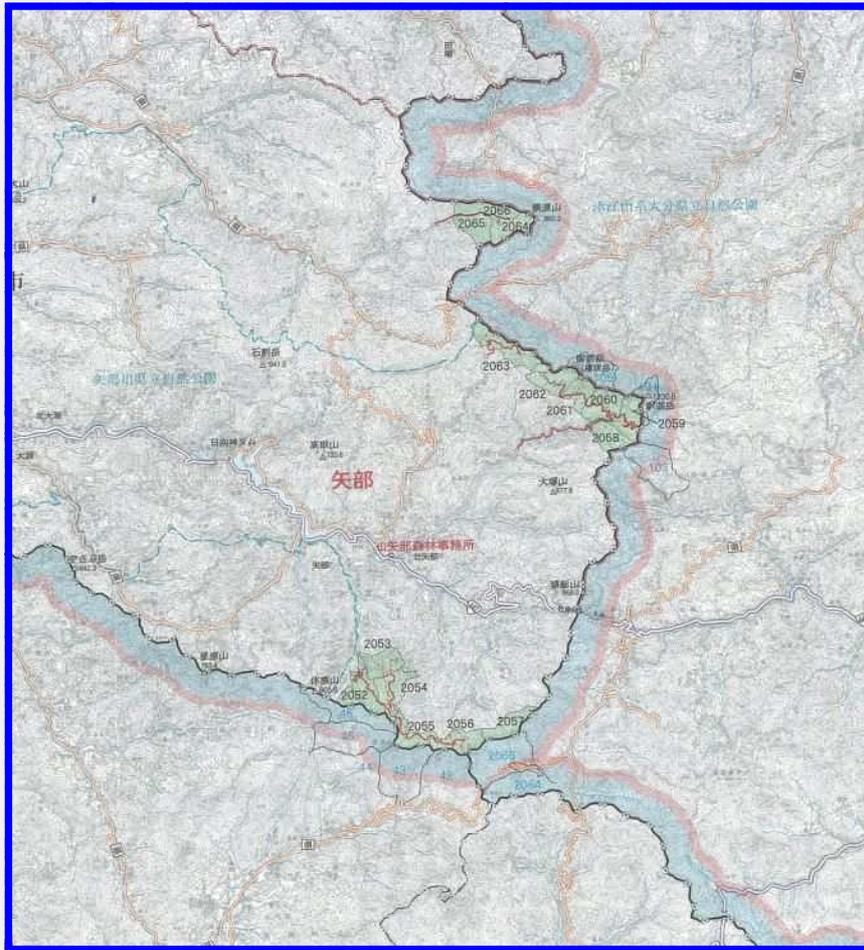
### 国境石

豊前と筑前の国境を示す



行者の父：(愛称 大王杉)

# 八女市の国有林



福岡県の南東部に位置し、八女市、黒木町、立花町、星野村、矢部村が平成22年2月に合併し誕生しました。県下第3位の流れを持つ矢部川の源流域のある釈迦岳、御前岳等の山並みから中流の平野部までに広がり、総面積は県内2位となっています。北東部は矢部川の清流と山霧に包まれる雄大な自然に育まれ生産される八女茶やスギ、ヒノキを主体とした一大林業地帯となっています。

また下流には多目的の日向神ダムがあり、筑後平野や福岡都市圏の水がめとして重要な役割を期待されています。

国有林は大分県、熊本県界に接し、地形は急峻で水源かん養保安林に指定されており、山地災害防止機能や水源かん養機能の発揮が期待されていることから「山地災害防止タイプ」と水源涵養タイプ」に区分するとともに、山岳美や奇岩や天然林が調和した自然環境に優れており、入り込み者も多く保健休養機能の発揮が期待されることから「森林空間利用タイプ」に区分して管理経営を行っています。

## ろくり 鹿里の棚田



黒木のふじ  
樹齢600年で国指定天然記念物





1300年の歴史がある八女津姫神社



杉の里溪流公園



釈迦岳山頂



日向神ダム



ハッ滝：御側山国有林2058林班

# 筑後・矢部川流域国有林 (流域のデータ)

(第5次国有林野施業実施計画書より)

## 1 市町村別機能類型別面積

(単位：ha)

市町村名	市町村面積	市町村森林面積	森林率	水源涵養タイプ	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	山地災害防止タイプ(土砂流出崩壊防備)	計
朝倉市	24,671	13,530	55	1,387.65	5.40	0.00	233.98	1,627.03
みやま市	10,521	1,957	19	0.00	0.00	4.35	0.00	4.35
筑前町	6,710	2,263	34	85.18	0.00	5.62	58.54	149.34
東峰村	5,197	4,383	84	1,050.94	10.90	60.79	248.06	1,370.69
八女市	48,244	31,525	65	502.95	0.00	141.88	204.32	849.15
計	95,343	53,658		3,026.72	16.30	212.64	744.90	4,000.56

## 2 保護林

種類	名称	面積(ha)	位置	特徴等
希少個体群	小石原スギ遺伝資源	4.68	東峰村 2008に、に1、ハ	スギ(行者スギ)の遺伝資源保存のため
希少個体群	行者スギ	6.22	東峰村 2007つ、の	スギ老齢人工林を保護し学術研究等に資するため

## 3 レクリエーションの森の名称及び区域

該当無し

## 4 フィールドの提供

対象地(林小班)	市町村	設定の目的	備考
2024わ～れ	東峰村	法人の森林と一体的に体験活動を実施する場	平成19年4月10日 キリンビール(株)協定

## 5 保安林・自然公園等

種類	区 分	面積 (ha)	種類	区 分	面積 (ha)
保 安 林	水源かん養保安林	3,833.86	国 定 公 園	第二種特別地域	37.33
	土砂流出防備保安林	72.54		第三種特別地域	223.67
	水害防備保安林	4.35		計	261.00
	保健保安林	54.73	県 立 自 然 公 園	第一種特別地域	5.40
計	3,910.75	第二種特別地域		52.64	
鳥獣保護区（普通地区）	760.39	第三種特別地域		84.86	
		普通地域		1,122.48	
史跡名勝天然記念物指定地	5.40	計		1,265.38	

## 6 地元施設等の現況

### 分収林契約面積

区 分	面積 (ha)
分収造林契約に基づく分収林	288.99
分収育林契約に基づく分収林	43.20

### 貸付地の用途別面積

用 途	面積 (ha)	用 途	面積 (ha)
植樹用地		建物用地	0.18
道路用地	18.36	その他貸地	3.21
水路用地	0.19		
電気事業用地	9.83	計	31.77

## 局 署 所 在 地

	郵便番号	住所	電話	FAX
九州森林管理局	860-0081	熊本市西区京町本丁2-7	096(328)3500	096(328)7062
福岡森林管理署	814-0006	福岡市早良区百道1-16-29	092(843)2100	092(851)5904
直方森林事務所 (地域統括) 〈中谷〉	822-0002	直方市大字頓野3952-2 〈遠賀郡岡垣町中央台3-23-15〉	0949(26)4041	0949(26)4042
若宮森林事務所(首席) 〈岡垣〉			0949(26)4100	
			0949(26)4031	
新宮森林事務所	811-0112	糟屋郡新宮町下府7-1-14	092(962)0049	(FAX兼用)
太宰府森林事務所(首席) 〈筑穂〉	818-0125	太宰府市五条1-15-3 〈飯塚市長尾1221-2〉	092(922)4040	(FAX兼用)
早良森林事務所(首席) 〈前原〉	811-1102	福岡市早良区東入部6-25-9 〈糸島市前原北1-10-31〉	092(804)2829	(FAX兼用)
彦山森林事務所	824-0602	田川郡添田町大字添田1319-2	0947(82)0185	(FAX兼用)
小石原森林事務所(首席) 〈秋月〉	838-1601	朝倉郡東峰村大字小石原941-8 〈朝倉市秋月294-2〉	0946(74)2202	(FAX兼用)
矢部森林事務所	834-1401	八女市矢部村北矢部10511-1	0943(47)2070	(FAX兼用)
合河森林事務所	828-0074	豊前市大字下川内356-1	0979(88)2015	(FAX兼用)

### ◎福岡森林管理署の沿革

明治19年 大小林区署制制定により福岡大林区署が設置

大正13年 営林署官制公布により福岡営林署に改称

平成10年 福岡営林署と直方営林署が統合、直方は森林管理センターとなる

平成11年 組織の再編により、福岡森林管理署となる

平成16年 直方森林管理センターを廃止



#### 【表紙】 清水三重塔 (みやま市)

本来寺のシンボルで釈迦佛の遺骨を収めて礼拝する信仰の対象物で、大阪市天王寺の五重塔を手本に14年の歳月をかけ天保7年(1,836年)に完成したもので、高さは、初層まで5.5m、2層、3層は各4.5mとなっている。



